B-MANU201561-01

I·O DATA
BRP-U6X

取扱説明書

この度は、「BRP-U6X」(以下、本製品と呼びます。)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に[本書]をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

動作環境の確認

	3D映像再生時※2	ブルーレイディスク/DVD再生、編集、書込時 ※3
対応機種※1	USB 2.0ポートを搭載したDOS/Vマシン※4	
対応OS	Windows 7(64/32ビット)	Windows 7(64/32ビット)、 Windows Vista® Service Pack 1以降(32ビットのみ)、 Windows XP Service Pack 3以降
メモリー	1GB以上	512MB以上(1GB以上推奨)
グラフィックアクセラレータボード※5	NVIDIA製 GeForce GT240以降	以下のいずれかのグラフィックアクセラレータボード ・NVIDIA社製GeForce 8400GS以上 ・AMD社製Radeon HD 2400以上 ・Intel GMA X 4500HD(Windows 7/Windows Vistaのみ)
ディスプレイ	120Hz駆動対応ディスプレイ※6 (Nvidia 3Dvision対応)	1024×768ピクセル以上の解像度 (HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載)
搭載CPU	Intel Core 2 Duo E6400(2.13GHz)以上またはAMD Athlon 64 X2 3800+2.0GHz以上	
ハードディスク空き容量	30GB以上 (Blu-ray映像編集時は60GB以上推奨)	
その他	インターネット接続環境	
対応メディア	●B D:BD-R※7、BD-RE※7、※8、BD-ROM ●DVD:DVD+R※9、DVD+RW、DVD-R※10、DVD-RW、DVD-RAM※11、DVD-ROM ●C D:CD-R、CD-RW、CD-ROM	

※1 より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン「PIO」にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/

※2 3D映像の視聴には専用の3D対応メガネ NVIDIA製3D Visionが必要です。

※3 チップセット:i945以上またはAMD780以上が必要です。(ノートパソコンの場合、PM965/GM965以上が必要です)

※4 パソコン本体に標準で搭載されているUSB 2.0環境で、ご利用のOSに対応したドライバーがインストールされている必要があります。(Microsoft社製USB 2.0ドライバー推奨)増設USB 2.0インターフェイスには対応しておりません。

※5 グラフィックアクセラレータボードは以下の条件を満たしている必要があります
●ビデオメモリー256MB以上を搭載
●HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載
●COPPに対応している最新のドライバーがインストールされていること
●PCI-Express接続

※6 ディスプレイへの接続はディスプレイ添付のDVIケーブルをお使いください。

※7 3層BD-R/RE、4層BD-Rへのオーサリングには対応しておりません。

※8 カートリッジタイプのBD-REメディアには対応しておりません。

※9 2層DVD+Rメディアにマルチセッションにて書き込みをおこなった場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。

※10 2層DVD-Rメディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。

※11 カートリッジから取り出し不可能なメディア(TYPE I)および2.6GB/面のメディアには対応しておりません。

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
VCCI-A

製品仕様

インターフェイス仕様	USB 2.0
設置条件	設置方向:水平
ディスクローディング方式	パワーイジェクト/手動挿入方式
データバッファサイズ	5.8MB
書き込みエラー回避機能	搭載
電源仕様(ACアダプター時)	AC 100V±10%、50/60Hz
定格電流(ACアダプター時)	DC5V:2.0A

使用上のご注意

●**本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。**
故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

●**本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。**
故障の原因になることがあります。
《使用時/保管時の制限》
●振動や衝撃の加わる場所 ●直射日光のあたる場所 ●湿気やホコリが多い場所 ●温度差の激しい場所 ●熱の発生する物の近く(ストーブ、ヒータなど) ●強い磁力電波の発生する物の近く(磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など) ●水気の多い場所(台所、浴室など) ●傾いた場所 ●腐食性ガス雰囲気中(Cl2、H2S、NH3、SO2、NOXなど) ●静電気の影響の強い場所
《使用時のみの制限》
●保温、保湿性の高いものの近く(じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど)
●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所

●**本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。**
●落としたり、衝撃を加えない ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない ●重いものを上にのせない ●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない

●**本体内部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。**

●**本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。**
●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因になります。

●**レンズには触れないでください。**
音とびやデータの書き込み・読み込み時の不具合の原因になります。

●**メディアの取り扱いについては以下をお守りください。**
●メディアを直接持つときは光沢のある場所に触らないようにしてください。両端をはさむようにして持つか、中央の穴と端をはさんでください。
●正しい再生をするためと、振動や回転音が大きくなるなどのトラブルを防ぐため、メディアに紙やシールなどを貼らないでください。
●ひびの入ったメディアや反ってしまったメディアは絶対に使用しないでください。
また、割れたメディアをテープ類や接着剤で貼りあわせて使用しないでください。高速回転しますので、欠陥のあるメディアは危険です。
●メディアに異物(CD-Rメディアの仕切りなど)が付いていないことを十分ご確認の上、ドライブに挿入してください。異物が付いたまま挿入すると、故障の原因になります。

●**本製品で書込みをおこなったBDメディアは、カートリッジタイプのBD-REメディアを使用するレコーダーでは使用できません。**

●**BD-R、BD-RE、DVD+R、DVD+RW、DVD-R、DVD-RWメディアで作成したBD・DVDビデオは、既存のプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。**

●**上記【動作環境の確認】の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。**

●**一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。**

●**本製品は、パソコンの省電力機能には対応しておりません。**

●**本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みをおこなってください。**

ハードウェア保証書について

「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

各部の名称・機能

ご注意
●アクセスランプの点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。
●本製品はクラス1レーザー製品です。
レーザー光線による視力障害の原因となることがありますので、絶対に本製品を分解したり、修理、改造しないでください。
●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。

▼ドライブ前面

アクセスランプ
アクセス時:点滅

緊急イジェクトホール
メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

トレイ

イジェクトボタン
押すとトレイが開きます。

Powerランプ
パソコン接続時(電源ON時):青色に点灯
※添付のACアダプターを接続した際(パソコン未接続時)にも約10秒間点灯します。

▼ドライブ背面

DC IN
添付のACアダプターを接続します。

USBコネクター(Type mini B)
添付のUSBケーブルを接続します。

ケーブルの収納方法

接続しよう

① 添付のUSBケーブルを本製品とパソコンのUSBポートに接続

※本製品はOSに標準で搭載されているドライバーを使用するため、ドライバーをインストールする必要はありません。

ご注意 本製品をバスパワーで使用する場合は、接続先のパソコンは必ずAC電源に接続してください。

ご注意
●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。
●下図の矢印の箇所を強く押さないでください。トレイが閉まらなくなります。また変形して故障の原因になる場合があります。

ACアダプターが必要な場合

以下の場合はACアダプターを接続して、ご使用ください
●バスパワーで動作しない、または動作不安定な場合
●他のUSB機器と併用して使用する場合

ご注意 ACアダプターは必ず本製品添付のものをご使用ください。

② 正常に使用できるかを確認します

↑(画面例:Windows XP、メディア未挿入、Fドライブとして認識している場合)

Windowsを起動して[マイコンピュータ](または[コンピュータ])を開き、本製品のドライブアイコンの追加を確認

:Windows 7/Vista®の場合

ご注意
●ドライブ文字(番号)は環境によって異なります。
●ドライブ名称は挿入されているメディアにより異なります。(例:Windows XPで空のDVD-Rメディアを挿入すると「CD-ROM」と表示されます。)

アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。
本紙ウラ面【用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう】へお進みください。▶

こんなときには

Q アイコンが追加されていない場合
●[表示]メニューの[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。
●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。(パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。)また、別のUSBポートに挿し直してみてください。
●添付DVD-ROMに収録されているQ&Aの「本製品をパソコンに接続しても認識しない(本製品のアイコンがマイコンピュータ(またはコンピュータ)に表示されない)」をご参照ください。

Q Windows 7/Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合
[続行]ボタンをクリックしてください。

Q 「新しいハードウェア」画面が表示されたまま消えない場合
[キャンセル]ボタンをクリックし、ケーブルをパソコンから取り外します。パソコンを再起動して、取り外したケーブルをパソコンにつなぎます。

Q 「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された場合
使用しているソフトウェアをすべて終了してから、取り外しをおこなってください。
※それでも同じメッセージが表示された場合、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

Q バスパワーで動作しない、または動作不安定な場合
添付のUSBケーブルをご使用ください。
また、別のUSBポートに接続してみてください。
それでもバスパワーで動作しない場合は、ACアダプターをお使いください。

用途にあわせて添付ソフトウェアをインストールしよう

用途に応じて添付ソフトウェアを選択します

映像を保存したい — DVD MovieWriter 7 BD Version (Corel)
ブルーレイディスクに映像ファイルを書き込んだり、DVDビデオを作成する際に使用します。また、デジタルビデオカメラから直接レコーディングする際に使用します。
※「DVD MovieWriter」は3層BD-R/RE、4層BD-Rには対応しておりません。
※既にコーレル社製「DVD MovieWriter」がインストールされている場合には、必ずアンインストールしてから本製品添付の「DVD MovieWriter」をインストールしてください。

再生したい — Corel WinDVD (Corel)
以下の映像を再生することができます。
●作成したオリジナルブルーレイディスクやDVDの映像
●市販のブルーレイディスクの3D映像
●市販のブルーレイディスクやDVDの映像
※既にコーレル社製「WinDVD」がインストールされている場合には、必ずアンインストールしてから本製品添付の「WinDVD BD3D」をインストールしてください。

データを保存したい — nero 10 Multimedia Suite Essentials (Nero)
ランチャー『Nero StartSmart Essentials』
用途を選ぶだけでデータライティングソフト「Nero Express Essentials」を自動的に起動します。
データライティングソフト『Nero Express Essentials』
データディスクや音楽CDなどを、このソフトウェア一つで簡単に作成することができます。

ドライブを高速化したい — マッハUSB for BD/DVD (I-O DATA)
USBのデータ転送を効率化することで、ドライブの最大書き込み/読み込み速度でお使いいただくことができるようになるユーティリティソフトウェアです。

『Nero 10 Essentials Writing Solution』をインストールすると、上記3つのユーティリティがインストールされます。
※Windows 7 64bitの環境の場合で、『マッハUSB for BD/DVD』をご利用になる場合は別途インストールをおこなってください。(インストール手順については、添付DVD-ROM内にある『画面で見るマニュアル』をご覧ください。)
※「Nero 10 Essentials Writing Solution」のインストールでは、インストールの途中でパソコンの再起動が必要となる場合があります。この場合、再起動後もインストール作業は続行されますので、ご注意下さい。

メディアの取り出し忘れを防ぐ — QuickDrive LE (I-O DATA)

パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐドライブコントロールユーティリティソフトです。
※本ソフトソフトウェアは製品版QuickDriveの機能限定版です。

用途に応じて選択した添付ソフトウェアをインストールします

❶ 添付のDVD-ROMを本製品に挿入します。
※ Windows 7/Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[はい]([許可])をクリックしてください。

❷ メニューが表示されたら[インストールする]をクリックします。

❸ インストールしたいソフトをクリックします。

❹ 画面の指示にしたがって、インストールします。インストール中にそれぞれのシリアル番号/CD-Keyが自動的に入力されますので、あらためて入力しなおす必要はありません。

●添付ソフトウェアのシリアル番号
DVD MovieWriter :
WinDVD BD3D :
Nero 10 Essentials Writing Solution : ※
※インストール時には異なる 番号が自動的に入力されますが、問題ありません。

❺ インストール終了後、メニュー画面を終了するには[EXIT]ボタンをクリックします。再起動をうながす画面が表示された場合は、再起動してください。

以上でインストールは完了です。本紙裏面にソフトウェアの注意事項や、簡単な使用例を紹介しております。
詳しい操作については『画面で見るマニュアル』をご参照ください。

AACSキーについて

ブルーレイディスクやAVCRECでは著作権保護されたコンテンツを録画・編集・再生するために著作権保護技術『AACS』を採用しています。ブルーレイディスクやAVCRECを継続的にお使いいただくために、定期的に『AACSキー』を更新してください。
『AACSキー』は再生ソフトウェアからのメッセージにしたがい更新します。(インターネット接続環境が必要です。)
更新しない場合には、著作権保護されたコンテンツの再生ができなくなる可能性があります。(著作権保護されていないコンテンツの再生は可能です。)

今後、AACSキーの提供についての情報は、当社サポートページにてお知らせいたします。
http://iodata.jp/support/

画面で見るマニュアルの開き方

使ってみよう

詳しい操作については『画面で見るマニュアル』へ

ブルーレイディスクに映像を保存しよう

DVD MovieWriter 7 BD Version

例：DVDやメモリーカードに保存したAVCHD映像をBlu-rayに保存する場合

1. 動画ファイルを用意します。

デジタルハイビジョンビデオカメラのメディア（DVD・メモリカード等）をパソコンにセットします。
※メディアのセット方法は、パソコンやリーダーライターなど、お使いの機器の取扱説明書をご確認ください。

2. デスクトップ上の[DVD MovieWriter Launcher]をダブルクリックします。

3. [ホーム]→[ディスクの新規作成]の順にクリックします。

4. [Blu-ray]→[BDMV]を選択し、[OK]をクリックします。

5. [メディアの追加]枠の中から[フォルダからビデオをインポート]アイコンをクリックします。

6. 書き込みたい映像が保存されているフォルダやドライブをチェックします。

7. 取り込んだ映像が表示されていることを確認し、[次へ]ボタンをクリックします。

8. 本製品にメディアを入れます。

※「DVD MovieWriter」は3層BD-R/RE、4層BD-Rには対応しておりません。

メニュー画面の編集もかんたん!

9. お好みのメニューを作成し、[次へ]ボタンをクリックします。

●詳しい使い方は[DVD MovieWriter 7 BD Version]のヘルプをご参照ください。

10. [書き込み開始]をクリックします。

困ったときには
添付DVD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください。

それでもわからなかったら･･･
コーレル株式会社 ユーリード テクニカルサポート
TEL 03-3544-8154
●受付時間
10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日(土日祝祭日ならびにコーレル社指定休業日を除く)

ブルーレイディスクにデータを保存しよう

nero 10 Multimedia Suite Essentials

1. デスクトップ上の[Nero StartSmart 10]をダブルクリックします。

2. [データ]→[データのコピーと書き込み]の順にクリックします。

3. [データ]→[ブルーレイデータディスク]の順にクリックします。

4. [追加]ボタンをクリックし、書き込むデータを選択します。

5. 本製品に書き込み先メディアを挿入します。

6. [現在のドライブ]に本製品を選択し、[書き込み]ボタンをクリックします。

※「後でファイルを追加可能にする（マルチセッションディスク）のチェックをつけておくと、以後もファイルの追記が可能です。

困ったときには
添付DVD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください。

それでもわからなかったら･･･
株式会社Nero
TEL 045-910-0255
受付時間･･･ 10:00～12:30/13:30～17:00
月～金曜日(土日祝、特定休業日は除く)

ブルーレイディスクを再生しよう

Corel WinDVD

1. デスクトップ上の[Corel WinDVD]をダブルクリックします。
2. 再生するブルーレイディスクを挿入します。

自動的にスタート

困ったときには
添付DVD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください。

それでもわからなかったら･･･
コーレル株式会社 インタービデオ テクニカルサポート
TEL 03-3544-8179
●受付時間
10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日(土日祝祭日ならびにコーレル社指定休業日を除く)

3Dコンテンツを再生するときには･･･

①[ツール]をクリックします。 ②[3D再生]をクリックします。 ③[3D再生を有効にする]にチェックします。 ④[モニタータイプ]を[NVIDIA 3D Vision付きモニター]に設定します。

[NVIDIA 3D･･･] を選択

CPRM技術で録画されたDVDを始めて再生するには･･･

認証手続きが必要です。
詳しくは本製品の「画面で見るマニュアル」内、【Blu-ray/DVDビデオを再生しよう】をご覧ください。（添付DVD-ROMのメニューより[画面で見るマニュアルを読む]をクリックし、起動します。）

Nero Express Essentialsを使用する際のご注意

- ●本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
- ●省電力機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
- ●マルチセッション・マルチボーダー(セッション単位でデータを追記することです。)記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「Nero Express」を起動し、「拡張メニュー」の[ディスク情報]から使用済み容量をご確認ください。
  エクスプローラの[ファイル]メニューの[プロパティ]を選択すると表示される"使用領域"ではOSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
- ●2層DVD±Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- ●一度でも書き込みに失敗したBD-R/DVD+R/-R/CD-Rメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗したBD-RE/DVD+RW/-RW/-RAM/CD-RWメディアは「Nero Express」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。なお、書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。
- ●BD-RE/DVD+RW/-RW/-RAM、CD-RWメディアの消去（初期化）は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。
- ●ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
- ●「Nero Express」が対応していないDVD/CDドライブの場合は、読み込み元ドライブ（コピー元）としてご利用いただくことができません。
  本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。 ※本製品添付DVD-ROMに収録されているソフトウェアは本製品にのみ対応しております。
- ●音楽データを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。

DVD MovieWriter 7 BD version、WinDVD BD3Dを使用する際のご注意

- ●本製品のリージョンコードは、出荷時状態で「2」に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。
- ●以下の場合にインターネット接続環境が必要です。
  - ・DVD MovieWriterおよびWinDVDインストール時のソフトウェア有効化手続きの際
  - ・CPRM技術で録画されたDVDメディアをWinDVDを使って再生※、またはDVD MovieWriterで編集する場合※
- ●Windows Vista®およびWindows XP環境でCPRM技術で録画されたDVDメディアを再生する場合※は、以下の環境を満たしている必要があります。
  - ≪グラフィックアクセラレータボード≫
    - ・PCI-Express接続
    - ・最新のドライバがインストールされていること
    - ・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載
  - ≪ディスプレイ≫
    - ・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載

※操作手順については本製品の「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

困ったときには

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。
また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

お問い合わせについて

DVD MovieWriter® 7 BD Version で困ったら･･･

1. **ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。**
   [スタート]メニューの[Corel DVD MovieWriter 7]から開きます。
2. **ホームページでサポート情報を見る。**
   http://www.corel.jp/support/

それでも解決しなかったら

3. **サポートに問い合わせる。**

コーレル株式会社
ユーリード テクニカルサポート
TEL 03-3544-8154
受付時間･･･ 10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日(土日祝祭日ならびにコーレル社指定休業日を除く)
※お問い合わせの際にシリアル番号が必要な場合があります。
シリアル番号は、別紙「セットアップガイド」表面の[用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう]→[添付ソフトウェアを選択します]→[シリアル番号]にてご確認をお願い致します。
http://www.corel.jp/support/
●E-Mail:上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

Corel WinDVD で困ったら･･･

1. **ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。**
   各ソフトウェアを起動し、ヘルプ起動します。
2. **ホームページでサポート情報を見る。**
   http://www.corel.jp/support/

それでも解決しなかったら

3. **サポートに問い合わせる。**

コーレル株式会社
インタービデオ テクニカルサポート
TEL 03-3544-8179
FAX 03-3544-8175
受付時間･･･ 10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日(土日祝祭日ならびにコーレル社指定休業日を除く)
※お問い合わせの際にシリアル番号が必要な場合があります。
シリアル番号は、[用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう]の[添付ソフトウェアのシリアル番号]にてご確認ください。
http://www.corel.jp/support/
●E-Mail:上記URLに掲載されている専用のメールてフォームにお問い合わせください。

nero 10 Multimedia Suite Essentials で困ったら･･･

1. **ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。**
   [スタート]メニューの[Nero 10]→[マニュアル]から起動します。
2. **ホームページでサポート情報を見る。**
   http://www.nero.com/jpn/support.html

それでも解決しなかったら

3. **サポートに問い合わせる。**

株式会社Nero
TEL 045-910-0255
受付時間･･･ 10:00～12:30/13:30～17:00
月～金曜日(土日祝、特定休業日は除く)
※お問い合わせの際にシリアル番号が必要な場合があります。
シリアル番号は、[用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう]の[添付ソフトウェアのシリアル番号]にてご確認ください。
http://www.nero.com/jpn/support.html
●E-Mail:上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

ブルーレイドライブ本体 や QuickDrive LE マッハUSB for BD/DVD で困ったら･･･

1. **添付のDVD-ROMに収録されている画面で見るマニュアルのQ&Aを確認する。**
2. **ホームページでサポート情報を見る。**
   ●製品Q&A、Newsなど
   http://www.iodata.jp/support/
   ●最新サポートソフト
   http://www.iodata.jp/lib/

それでも解決しなかったら

3. **サポートに問い合わせる。**

株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター
TEL[東京] 03-3254-1095
TEL[金沢] 076-260-3688
FAX[金沢] 076-260-3360
[受付時間] 09:00～17:00 月～金曜日(祝祭日を除く)

修理について

修理をご依頼される場合は、以下の要領でお送りください。

●氏名 ●住所 ●電話番号 ●FAX 番号 ●メールアドレス ●症状

※メモの代わりにWeb掲載の修理依頼書を印刷してご利用いただくと便利です。

梱包は厳重に!
弊社到着までに破損した場合、有料修理となる場合があります。

紛失をさける為 **宅配便・書留ゆうパック** でお送りください。

〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

- ●送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただいております。
- ●有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。(見積無料)
  金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
- ●お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
- ●保証内容については、保証規定に記載されています。
- ●修理品をお送りになる前に製品名とシリアル番号(S/N)を控えておいてください。

修理について詳しくは･･･ http://www.iodata.jp/support/after/

安全のために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

〈警告表示〉 ⚠警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

〈絵記号の意味〉 🚫 この記号は禁止の行為を告げるものです。 ❗ この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。

⚠警告

本製品を修理・改造・分解しない。
火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止し、電源を切って電源プラグを抜く。
電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

本体を濡らさない。
火災・感電の原因になります。
お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

内部をのぞきこまない。
本製品はクラス1レーザー製品です。
内部のレーザー光線を直視すると視覚障害を起こす恐れがあります。

電源（ACアダプター・ケーブル・プラグ）について

発熱、火災、感電の原因となりますので以下をお守りください。

- **ACアダプターや接続ケーブルは、添付品または指定品のもの以外を使用しない**
  ケーブルから発煙したり火災の原因になります。
- **AC100V(50/60Hz)以外のコンセントに接続しない**
- **ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などをしない**
- **ゆるいコンセントに接続しない**
  電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。
  根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントにはつながないでください。
- **電源プラグを抜くときは電源ケーブルを引っ張らない**
  電源プラグを持って抜いてください。
  電源ケーブルを引っ張るとケーブルに傷が付き、火災や感電の原因になります。
- **添付のACアダプターや接続ケーブルは、他の機器に接続しない**
- **じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使用しない**

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) お客様が録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
6) 著作権を侵害するデータを受信して行うデジタル方式の録画・録音を、その事実を知りながら行うことは著作権法違反となります。
7) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【商標について】
●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft®、Windows®、Windows Vista®は、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

【本製品の廃棄について】
本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/